



女性と女兒の
夢の実現に向け一丸となる



統一行動：“キャッチ！SOS” キャンペーン

東北 6 県・北海道のソロフチミストクラブでは 3 回の国際デーに合わせ女性の心と
身体が発信するSOSをキャッチしようと、昨年に引き続き統一行動を行います。



10月11日は「国際ガールズデー」

キャッチ！SOS：デートDVにNo！と言いましょう

SI 会津

会津若松市の男女共同参画プランが改正されましたので、その説明を聞いた。さらにこれらは国際連合の女子徹底条約を受けて日本が 1985 年に批准し、1999 年日本でも男女共同参画基本法が施行されて、各地域でプランを作成され、現在に至っていることを知った。



SI 秋田

チャリティーバザー開催時に、会員 10 名がキャンペーン用ジャンバーを着用し
キャンペーンの旗を立てた会場にて「NO！デートDV」のカードをかかげて来客に訴えました。



SI 青森

青森市男女共同参画プラザ主催、国際ガールズデー記念上映会開催。

Girl Rising～私が決める私の未来～「いま」を考えてみませんか、全て実話、早すぎる結婚、震災、貧困、強制労働、性的虐待など、少しでも救う事が出来たらと思いました。会場入口にキャッチSOSの旗をかかげ、ポケットティッシュの配布。ソロプチミスト青森の知名度を高めました。



国際ソロプチミストは、女性と女児の生活を向上させるために活動している世界最大の国際女性事団体です。

国際ソロプチミスト青森の主な活動

- チャリティーコンサート
 益金は地域社会のため・世界の女性と女児のために役立てています
- 青少年育成・女性団体への支援活動
 - ・少年防犯弁論大会支援
 - ・青森市民図書館へ児童図書寄贈
 - ・スポンサー校のボランティア活動へ助成金贈呈
 - ・女子中高生のためのキャリア・サポート
 - ・男女共同参画をすすめる会・ウィメンズネット青森支援
 - ・統一行動“キャッチ！SOS”キャンペーン

国際ソロプチミスト 青森

SI 福島

10月1日、福島駅東口・西口にてDV相談ナビのカードを添付したティッシュペーパーを会員で配り、啓発活動を行いました。10月24日の例会にて、ふくしま被害者支援センター理事 熊田真市様より、性暴力を含む犯罪や交通事故にあわれた方、そのご家族の方々からの相談に寄り添い支援を行っているお話を伺いました。



SI 八戸

支援する2つの“S”クラブの学校バザーでデートDV防止をアピールした。八戸聖ウルスラ学院中学校ではメッセージカードを掲げて、千葉学園高等学校では、“S”クラブ展示ブースで法務省作成のデートDV防止DVDを上映、ティッシュを配布しながらデートDV防止を呼びかけた。



SI 本荘

会員4名とSクラブ10名で、夕方 学校帰りの高校生が多く集まるカダーレ（市の多目的施設）でキャンペーンを実施しました。生徒一人一人に呼びかけ、対話をしながらパンフを配布しました。



SI 石巻サン・ファン

SOS キャンペーン委員長の小泉雅子委員長が宮城県立石巻弘文館高校のSクラブのチアリーディング部「ピーナッツ」に依頼し、リーフレットを200部配布して頂きました。又「男女対等ということをいろいろな事例で知ることができました」と感想を頂きました。



SI いわき

台風 19 号福島県接近の予報状況の 11 日早朝、いわき駅前にて SOS キャンペーン「デート DV に NO」と言いましようのキャッチフレーズを胸に下げ SI いわき会員 5 名が女子高校生や市民に啓発ポケットティッシュを配りました。雨の中でのキャンペーン活動でした。翌 12 日、いわき地方は大水害になり、水害被害を受けた会員もありました。



国際ソロプチミストいわき
デートDVの
撤廃訴える
11日の「国際ガールズデー」に合わせ、国際ソロプチミストいわき・蛸田厚子会は同日朝、いわき駅前にて「キャッチーSOSキャンペーン デートDV（ドメスティック・バイ



オレンスにNOと言 市民らに、用意した啓発
いましようの街頭PR ポケットティッシュを配
を行った。 布しながら、女性に対す
同会の会員5人が参加 する啓発活動などを訴え
し、活動進んでいく。た。

SI いわき中央

10月31日(木)いわき市立湯本第一中学校合唱部Sクラブの生徒さんに、音楽室にて国際ガーズデーの主旨を説明した後、「ストップ！DV」などのキャンペーンボードを掲げてもらい啓発活動を致しました。



SI かみのやま

10月26・27日、上山市産業まつり会場内に「チャリティバザー」ブースを設け、来場者にSクラブメンバーと共にDV防止のティッシュを配布PRしました。



SI 郡山

Sクラブである《郡山女子大附属高等学校》の美術科の生徒がデザインした「デートDV」撲滅のティッシュをチャリティーパーティーにお越しいただいた皆様に配布し、『国際ガールズデー』の取組といたしました。



SI 久慈

台風 19 号が岩槻を直撃し、甚大な被害をもたらした一週間後、SI 久慈会員 11 名、久慈東高校 S クラブ 4 名、先生 2 名の参加も頂き、久慈アンバーホールに於いて、音楽コンサートの前に、DV ティッシュ配りを、明るく、なごやかに実施しました



SI 三沢

青森県立三沢高等学校へ、リーフレット 900 枚を持参して、齋藤郁子校長先生に全校生徒と学校職員への配布をお願いしました。17 日、チャリティーボウリング大会参加者に S クラブ生徒さんの協力を得てアピールできました。



SI 盛岡

2019年10月26・27日にSクラブの盛岡農業高等学校の盛農祭にて26日はSクラブが、27日は会員が“キャッチ SOS”デート DVに NO と言いましようキャンペーンチラシ入りのポケットティッシュ 1000 枚を配りました。



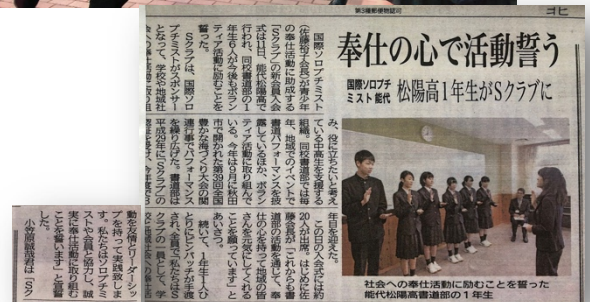
SI むつ

Sクラブ、むつ工業高校の文化祭にて JCR 部の生徒さんとパネルを展示、アンケートをお願いしました。(デート DV 等) 生徒さんには、お茶会のお手伝いをさせていただきました。



SI 能代

秋田県立能代松陽高校にて登校時の生徒さんへ、Sクラブの生徒と一緒に、県からのリーフレット、ティッシュ(キャンペーン用)を配布しました。キャンペーン終了後、同校書道部の一年生6名のSクラブ入会式を行いました。



SI 酒田

SI 酒田は10月30日、酒田市の東北公益文科大学でデートDV防止のキャンペーンを行いました。支援する「Σ, ソサエティ」の学生も参加「デートDVにNO! と言いましょう」とチラシやティッシュペーパーを配り声をかけました。



SI 新庄

スポンサーをしている新庄東高等学校を訪問し、登校する生徒達に“キャッチ！SOS”キャンペーンを行いました。笑顔で挨拶をかわし デート DV 撲滅に協力をお願いしました。生徒達の若さに 私達も爽やかな朝の活動になりました。



SI 高畠

11月19日Sクラブの高校生に対し、会長がデートDV(ソロプチミストの資料)について説明した。



SI 鶴岡

歳入事業「チャリティ音楽祭～ジャズのタベ～」の会場において、キャッチ！SOS キャンペーンののぼりを設置し、キャンペーンの内容が載っているチラシを入場者の方（約 360 名）に配布し告知しました。



SI 山形

第 14 回チャリティーゴルフ大会に、175 名の参加者が集いプレーを楽しみました。ショートホールでは、『STOP・DV』のプラカードを掲げ、啓発を行いました。ゴルフ大会参加賞はペットボトル(水)、サラミー箱。



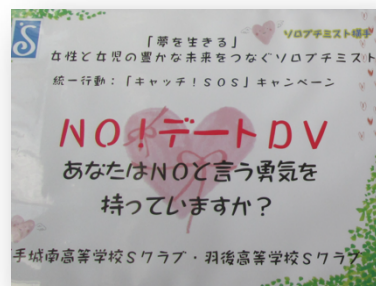
SI 山辺

雨降りの中、「きょうは、国際ガールズデーです！」と声がけしながらティッシュを配り、駅前で啓発行動をしました。雨の中、乗車する人、降車し目的地へ向かう人、皆急ぎ足の中を受け取ってくれました。私達は、7名参加、ピンクのブルゾンにキャンペーンの看板をさげ、のぼり旗をなびかせました。



SI 横手

秋田ふるさと村において、「デートDV防止」「DV防止」「子ども虐待防止」の活動を横手城南高校Sクラブの生徒15名、会員15名の他、横手市、横手警察署の皆さんと合わせて40名の参加で、元気に行いました。



SI 米沢

9月28日、米沢中央高校学園祭において、“キャッチ SOS 入りティッシュ”を300枚配布。



SI 美唄

夢を拓く茶話会時に S クラブへポケットティッシュを準備、10 月 11 日の国際ガールズデーに全校生徒に配布し"デートDV に No と言おう"のキャンペーンを実施してもらうようお願いしました。

SI 恵庭

チャリティディナーショーに 300 名の来客。キャッチ SOS と、女性に対する暴力撤廃、脱出する勇気を持ちましょうというティッシュペーパーを配布しました。

SI 石狩

毎年恒例となりました、石狩さけまつり会場に於いて（キャッチ SOS キャンペーン）ののぼり旗を立て、ボードを掲示し、チャリティーバザーのお客様にメッセージ入りのティッシュを配布いたしました。



SI 北見

10月11日、当 SI 北見と SI 北見みんと両クラブ 13 名で、北見の駅前のまちきた大通りビル前にて女性へのデートDV(暴力)防止を呼びかける街頭啓発を行いました。



SI 北見みんと

SI 北見みんとと SI 北見の合同で、中心街のパラボ前にて街頭啓発を行いました。デートDV防止のチラシ、ウィメンズきたみの資料とティッシュペーパーを通行する女性中心に配りました。



掛ける街頭啓発を行った。両団体は所属する国際ソロプチミストアメリカ日本北リジョンの女性に関する国際デー統一行動の一環。女性が発信する心と身体SOSを受け止める「キヤッチーSOSキャンペーン」として毎年実施している。両会から会員合わせて13人が参加。道行く女性に、相談を受け付けるウィメンズ・きたみの資料や若者のデートDVに関するチラシなどを配布した。(菊)

SI 釧路アミティ

「夢を拓く：茶話会」において、ボードを持ってもらい写真撮影しました。講師からデートDVに関するお話と、O×クイズが出題され、デートDVについて考える良い機会となりました。



SI 室蘭

Sクラブ海星高校生徒 20 名と SI 室蘭会員 10 名とが参加し「茶話会」を実施しました。

今回は「通関士」の田畑馨（かおる）氏に輸出入の荷物に危険物、密輸がないかなどチェックする重要な仕事、将来のなりたい自分の選択肢となればと話してくれました。



SI 名寄

スポンサーシップ委員会活動として、Σクラブと「ボッチャ」で交流会を行った際学生さん達に国際ガールズデーについて説明し協力を求め、DV カード・ポケットティッシュ等を配布し旗とボードを掲げキャッチ SOS を実施しました。



SI 登別

国際ガールズデーに合わせて、女性への暴力撤廃を呼びかける啓発運動を実施。S クラブのある登別青嶺高校正門前で、生徒さんにティッシュを配布しました。



SI 帯広

10月31日帯広南商業高校にてSクラブボランティア部の茶話会を開催いたしました。終了後に国際ガールズデーの説明をさせて頂き、生徒さん達にポップを持って写真を撮りました。



SI 留萌

キャッチ SOS キャンペーン「国際ガールズデー」の啓発活動に留萌高等学校に伺いました。生徒会長さんを通して全校生徒約520名に若者のデート・バイオレンスについての啓発パンフレットをお渡ししてきました。



SI ルンベル旭川

10月17日例会にて会員がキャンペーンボードに記入し写真撮影。Facebookに投稿し啓蒙活動。

10月19日おもちゃ博にて手作りのオレンジリボン100個を配布し、旭川市長にもアピールしました。

10月30日チャリティコンサートにてSクラブ学生が書いたキャンペーンボードを会場に貼り来場の方に活動を発信しました。



SI 札幌

11月9日の「Sクラブとソロプチミストの集い」において、「デートDVについて」のお話しをし、チラシをお渡ししました。その後参加した3校の高校生達とキャンペーンボードを掲げて写真撮影をしました。



SI 札幌中央

国際ガールズ・デー2019 企画として「1 日 1 ドルで生活」上映会を開催いたしました。 参加された方は 44 名 +SI メンバー5 名の計 49 名でした。本編のあと、'寛容と忍耐の女性'マヤ族のローサ自身の短編映像も観覧しました



SI 札幌ノイエ

「10/11 国際ガールズデー」にちなみ「日本医療大学保健医療学部」において 10 代の若者が交際の中で DV や言葉による虐待、精神的身体的性的虐待により苦しむ現実を防止するための啓蒙・キャンペーン活動であることを学生 70 名に周知しました。デート DV 防止パンフレットと児童虐待防止オレンジリボン入りティッシュを配布、キャンペーンボードを持って全体写真を撮影しました。



SI 静内

10月13日、毎年この時期に開催される「農業祭り」に許可を得て SI 静内メンバー5名と静内農業高校 S クラブの生徒さん6名で、農業祭りに来場の皆さんに、10月11日の「国際ガールズデー」に因み「デートDVをなくしましょう」と趣旨を説明しながら300個のティッシュを配布しました。



参加の皆さん



農業高校の生徒さんと「国際女性デー→デートDVの根絶を呼びかけながら！！

SI 滝川

9月13日北海道滝川西高等学校に於いてキャンペーンを行いました。主旨説明の後、ボードを手にして撮影。Sクラブの男女の高校生が参加しました。チェックシートを配布、説明し、デートDV防止を呼びかけました。



SI 紋別

10月の例会に於いて“国際ガールズデイ”のボードを掲げ、会員間で意識を高めあい、
各々いろいろな立場・場面で啓発に努めることを再確認致しました。

